

## IV 調査票

---



# ㊦ 平成 27 年（第 47 回）八王子市市政世論調査

## 市政世論調査へのご協力をお願い

市では、市民の皆さんの生活環境への意識、市の施策等に対する評価及び市政への意見・要望を把握し、まちづくりに有効に活用していくために、毎年市政世論調査を実施しています。

この調査の対象者は、市内にお住まいの 20 歳以上の方々から無作為に 5,000 名を選ばせていただきました。また、調査は無記名で、調査結果は統計的な処理をしますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願いいたします。

平成 27 年 5 月

八王子市長 石森 孝志

### 【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、必ずあて名のご本人がご記入ください。
2. 回答は、次の要領で行ってください。
  - あらかじめ設けてある選択肢の中から選んで、あなたの考えに最も近い番号に○印をつけてください。
  - 回答の○の数は、（○は1つだけ）（○は3つまで）（○はいくつでも）などのように指定していますので、それに合わせてください。
  - ご自分の答えが選択肢の中にない場合などは、「その他」を選び、「（具体的に ）」内にその内容を具体的に記入ください。
  - 質問は、1 ページから順に最後までお答えください。なお、問〇ー1のように、一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は矢印や説明文に従ってお答えください。

◎このページの右上の「地域 No.」は、市内を 14 の地域に分けて集計するための区別に用いるもので、これによってお名前や住所を特定するということはありません。

◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**平成 27 年 5 月 31 日（日）まで**にご投函ください。  
切手を貼る必要はありません。

《お問い合わせ先》 八王子市 総合経営部 広聴課  
電話：042-620-7411（直通）  
Fax：042-620-7322  
（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時00分）

## <あなたご自身について> ～基本項目（フェイス・シート）～

最初にあなたご自身のことについておたずねします。

F 1 あなたの性別は、次のどちらにあたりますか。（○は1つだけ）

1	男性	44.3%	2	女性	51.5%	無回答	4.3%
---	----	-------	---	----	-------	-----	------

F 2 あなたは現在何歳ですか。（○は1つだけ）

1	20～24歳	3.7%	6	45～49歳	8.7%	11	70～74歳	10.8%
2	25～29歳	3.5%	7	50～54歳	7.7%	12	75～79歳	7.7%
3	30～34歳	4.7%	8	55～59歳	7.8%	13	80歳以上	5.5%
4	35～39歳	6.5%	9	60～64歳	10.7%	無回答	3.1%	
5	40～44歳	7.7%	10	65～69歳	11.8%			

F 3 現在あなたに配偶者（夫または妻）はいらっしゃいますか（事実婚も含みます）。

（○は1つだけ）

1	いる	68.9%	3	いない（死別）	6.9%
2	いない（離別）	5.7%	4	結婚したことはない（未婚）	15.4%
			無回答	3.2%	

F 4 お子さんは何人いらっしゃいますか。同居・別居は問いません。（○は1つだけ）

1	いない	25.6%	3	2人	39.9%	5	4人	1.7%	無回答	3.6%
2	1人	16.2%	4	3人	12.8%	6	5人以上	0.2%		

（F 4で、「2」から「6」とお答えの方に）

▶ F 4 - 1 お子さんがいらっしゃる方におたずねします。

お子さんは次のどの段階にあてはまりますか。（あてはまるものすべてに○）

n = 1,926

1	0歳～小学校入学前	10.7%	5	大学生（専門学校等を含む）	8.5%
2	小学生	12.4%	6	学校教育終了（成人・社会人など）	68.3%
3	中学生	7.8%	7	その他	1.8%
4	高校生	7.7%	無回答	2.2%	

F 5 現在、一緒に暮らしているご家族は、あなたを含めて何人ですか。（○は1つだけ）

1	1人	11.1%	3	3人	24.3%	5	5人	5.7%	7	7人以上	0.9%
2	2人	32.6%	4	4人	18.1%	6	6人	2.4%	無回答	4.9%	

F 6 あなたの世帯は、次のように分類した場合、どれにあたりますか。(○は1つだけ)

1	ひとり暮らし	12.2%
2	配偶者とふたり暮らし(事実婚も含む)	27.8%
3	自分たち夫婦と未婚の子ども(または、自分と未婚の子どもなど)	36.0%
4	自分たち夫婦と子ども夫婦(または、自分と子ども夫婦など)	1.2%
5	親と自分のみ(または、親と自分と兄弟・姉妹など)	9.4%
6	親と自分たち夫婦	1.5%
7	三世帯(例えば、自分たち夫婦と子どもと孫、親と自分と子どもなど)	6.6%
8	その他(四世代など)	1.6%
	無回答	3.6%

F 7 あなたは、八王子市に住んで何年になりますか。(○は1つだけ)

1	1年未満	1.8%	6	15~20年未満	9.4%
2	1~3年未満	3.9%	7	20~30年未満(転入して以来)	14.7%
3	3~5年未満	4.1%	8	30年以上(転入して以来)	30.8%
4	5~10年未満	7.8%	9	生まれてからずっと	17.0%
5	10~15年未満	7.4%		無回答	3.1%

F 8 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1	農・林・漁業	0.1%	8	(専業)主婦・主夫	20.7%
2	自営業	5.9%	9	学生	2.3%
3	自由業(開業医、弁護士、司法書士など)	0.8%	10	その他	1.1%
4	会社や団体の役員	3.8%	11	無職	21.2%
5	会社・商店・サービス業などの勤め人	23.7%		無回答	3.3%
6	教員・公務員	4.0%			
7	アルバイト・パート	13.1%			

(F 8で、「1」から「7」とお答えの方に)

F 8-1 あなたの職場は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

n=1,400

1	八王子市内	45.9%	2	八王子市外	48.9%	無回答	5.3%
---	-------	-------	---	-------	-------	-----	------

F 9 あなたのお住まいは、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

1	戸建て(持ち家)	55.6%	6	UR(旧公団)・公社の賃貸住宅	
2	戸建て(借家)	1.9%		または都民住宅	4.5%
3	分譲マンション	17.7%	7	社宅・官舎・寮	0.9%
4	民間の賃貸アパート・マンション	10.5%	8	その他(間借りなど)	0.8%
5	公営賃貸住宅(都営・市営)	4.5%		無回答	3.6%

## <定住意向>

問1 あなたは、八王子市に住んで良かったと思いますか。(○は1つだけ)

1 良かった	39.4%	4 あまり良かったとは思わない	5.5%
2 どちらかと言えば良かった	32.9%	5 良かったとは思わない	1.6%
3 どちらとも言えない	19.5%	無回答	1.1%

問2 あなたは、次のような行動をしたことがありますか。したことがあるものすべてに○をしてください。(○はいくつでも)

1 市外の人に八王子の物産を贈答品として贈ったり、手みやげに持って行ったりした	49.1%
2 市外の人に八王子のおすすめのお店やスポットの情報を伝えた	38.6%
3 八王子のおすすめのお店やスポットの情報について、ブログやSNS (フェイスブック、ツイッター等)などで情報発信した	5.5%
4 市外の人に八王子に住むことをすすめた	8.3%
5 特にしたことはない	34.1%
無回答	1.1%

問3 あなたは、これからも八王子市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

1 ずっと住み続けたい	42.9%	3 市外へ移りたい	9.8%
2 当分は住み続けたい	45.7%	無回答	1.6%

(問3で「1 ずっと住み続けたい」または「2 当分は住み続けたい」とお答えの方に)

問3-1 住み続けたい主な理由は何ですか。(○は3つまで) n=2,413

1 緑が多く自然に恵まれている	64.1%	6 古き良きものが多い	5.1%
2 交通の便が良い	34.4%	7 街並み・景観が美しい	9.4%
3 買い物に便利	25.9%	8 公園などがよく整備されている	11.1%
4 地域住民の連帯感が強い	8.1%	9 その他	12.3%
5 教育環境が良い	4.5%	10 特に理由はない	11.7%
		無回答	1.9%

(問3で「3 市外へ移りたい」とお答えの方に)

問3-2 市外へ移りたい主な理由は何ですか。(○は3つまで) n=266

1 自然環境が悪い	4.1%	6 生活環境が悪い	12.4%
2 交通の便が悪い	44.0%	7 まちの雰囲気嫌い	18.8%
3 買い物に不便	33.1%	8 市外に住みたいまちがある	32.3%
4 隣近所となじめない	8.6%	9 その他	25.6%
5 住宅事情が悪い	9.0%	10 特に理由はない	3.8%

問4 あなたは、周囲の生活環境について日頃どのように感じていますか。

(1)～(16)の各項目それぞれについてお答えください。(○はそれぞれ1つ)

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	無回答
回答例	1	2	3	4	5	
(1) 日当たりや風通し	51.3%	21.2%	18.6%	6.1%	1.3%	1.6%
(2) 大気汚染	23.4%	20.7%	44.1%	7.5%	1.9%	2.2%
(3) 騒音・振動	22.5%	20.4%	33.2%	15.2%	6.9%	1.8%
(4) 災害時の安全性	16.0%	23.4%	48.7%	7.7%	1.8%	2.4%
(5) 下水・排水	34.0%	18.0%	41.1%	4.1%	1.3%	1.5%
(6) し尿処理	39.4%	14.7%	42.0%	1.1%	0.4%	2.5%
(7) ごみ処理	36.5%	22.0%	35.6%	3.6%	0.8%	1.4%
(8) 防犯や風紀	15.8%	24.6%	46.4%	9.6%	2.0%	1.6%
(9) 病院などの医療施設	14.3%	26.2%	40.3%	14.1%	3.7%	1.5%
(10) 集会施設	10.6%	16.4%	59.2%	9.0%	2.5%	2.3%
(11) 公園・遊び場	15.6%	22.7%	41.1%	13.8%	4.9%	1.8%
(12) 道路の整備状況	14.5%	23.2%	42.4%	14.4%	3.9%	1.5%
(13) 緑の豊かさ	44.7%	30.9%	19.3%	3.0%	0.7%	1.4%
(14) 交通の便	19.9%	26.4%	29.5%	16.4%	6.6%	1.1%
(15) 交通の安全性	12.1%	21.5%	51.2%	10.6%	3.2%	1.5%
(16) 全体としての「住みやすさ」	19.9%	36.6%	36.8%	4.8%	0.8%	1.0%

## <文化芸術>

市は、今後 10 年間の文化芸術分野の基本的な方針となる、「(仮称)文化芸術振興計画」を現在策定しています。そこで、本調査では、市民の皆さんの文化芸術に対する考えや現状についてお伺いし、計画策定の際の基礎資料として活用いたします。

※ 本質問における、「文化芸術」とは、以下の分野を指します。

分野	具体例
音楽（ポップスを除く）	オペラ・オーケストラ・合唱・吹奏楽・ジャズなど
ポップス	J-POP（日本の若者向けポピュラー音楽）など
美術	絵画・版画・彫刻・工芸・陶芸・書・写真など
メディア芸術	映画・マンガ・アニメーション・メディアアートなど
伝統芸能	歌舞伎・落語・車人形・雅楽・能楽など
歴史的な建物や遺跡	建造物・史跡・名勝など
文学	小説・詩・短歌・俳句など
生活文化	茶道・華道・書道・囲碁・将棋など
演劇	現代演劇・ミュージカル・人形劇など
舞踊	日本舞踊・バレエ・コンテンポラリーダンスなど
芸能	落語・講談・浪曲・漫才など

問5 あなたは、この1年間にどのくらいの頻度で文化芸術活動に参加（観賞も含みます）しましたか。（○は1つだけ）

1 週に1回以上	8.6%	4 半年に1～2回程度	21.4%
2 月に1～3回程度	10.2%	5 年1回程度	14.3%
3 3ヶ月に1～2回程度	9.8%	6 この1年間では特にしていない	34.5%
		無回答	1.3%

問6 あなたが興味をお持ちの文化芸術の分野をお答えください。（○は3つまで）

1 音楽（ポップスを除く）	35.1%	8 生活文化	9.4%
2 ポップス	22.2%	9 演劇	14.2%
3 美術	29.9%	10 舞踊	5.2%
4 メディア芸術	22.6%	11 芸能	10.7%
5 伝統芸能	9.8%	12 その他	1.7%
6 歴史的な建物や遺跡	27.4%	13 興味がない	10.5%
7 文学	10.9%	無回答	1.7%

問7 現在、あなたは文化芸術活動にどのような形で取り組んでいますか。(〇はいくつでも)

1 観賞や読書をしている	46.5%
2 創作活動や演技・演奏をしている	6.7%
3 教えている	2.1%
4 講座や教室に参加している	10.4%
5 自主的なサークル活動や勉強会を行っている	5.8%
6 歴史的な建物や遺跡、伝統芸能などの継承や保存活動を行っている	1.4%
7 その他	2.2%
8 取り組んでいない	42.2%
無回答	1.2%

(問7で、「8 取り組んでいない」とお答えの方に)

→問7-1 あなたが文化芸術活動に取り組んでいない理由は何ですか。(〇は3つまで)

n=1,150

1 興味がないから	29.2%
2 時間がないから	42.3%
3 経済的に余裕がないから	25.6%
4 体力・体調的に難しいから	19.0%
5 情報がないから	16.1%
6 活動場所が近くにないから	15.7%
7 一緒に活動する人がいないから	16.1%
8 その他	2.5%
無回答	0.7%

問8 今後、あなたは文化芸術活動にどのような形で取り組んでいきたいですか。

(〇はいくつでも)

1 観賞や読書をしたい	54.8%
2 創作活動や演技・演奏をしたい	10.7%
3 教えたい	3.0%
4 講座や教室に参加したい	25.9%
5 自主的なサークル活動や勉強会を行いたい	8.3%
6 歴史的な建物や遺跡、伝統芸能などの継承や保存活動を行いたい	7.3%
7 その他	2.1%
8 取り組んでいくつもりはない	22.1%
無回答	4.6%

問9 あなたが文化芸術活動を目的として、最近1年間のうちに利用した市の施設を全て選んでください。(〇はいくつでも)

1	オリンパスホール（市民会館）	25.7%
2	いちょうホール（芸術文化会館）	18.5%
3	南大沢文化会館	6.5%
4	夢美術館	7.1%
5	学園都市センター	4.8%
6	生涯学習センター（クリエイイトホール・川口分館・南大沢分館）	12.0%
7	市内の各図書館 （中央図書館・北野分室・生涯学習センター図書館・南大沢図書館・川口図書館）	22.6%
8	その他	2.7%
9	利用していない	45.8%
	無回答	1.6%

(問9で、「9 利用していない」とお答えの方に)

問9-1 文化芸術活動を目的として市の施設を利用していない理由は何ですか。(〇は1つだけ)

n=1,248

1	八王子市以外の施設を利用しているから	13.9%
2	興味のあるイベントがないから	23.0%
3	どのようなイベントをやっているのかわからないから	23.6%
4	予約がとれないから	0.4%
5	料金が高いから	1.5%
6	文化芸術活動に取り組んでいないから	20.8%
7	その他	14.7%
	無回答	2.2%

問10 どのように施設が使われれば、皆さんが、もっと活発に文化芸術活動へ参加できると思いますか。(〇は3つまで)

1	一流アーティストの公演や展覧会が行われる	49.9%
2	市にゆかりのあるアーティストの公演や展覧会が行われる	20.2%
3	若い芸術家や市内にある大学等の学生が気軽に公演や展示をできる	17.3%
4	新たな文化芸術活動に取り組むきっかけとなる入門講座や教室が開催される	21.1%
5	市民がプロの人たちと共に作り上げる舞台公演等を企画制作する	4.6%
6	練習場所や創作場所として利用できる	15.9%
7	夜間利用や早朝利用など利用時間が柔軟に設定されている	15.5%
8	発表会や大会などのイベントが増える	17.9%
9	他の地域や団体との交流の機会が増える	5.5%
10	その他	3.8%
	無回答	13.0%

問11 公演や展覧会などの文化芸術に関する情報は何かから入手していますか。(〇は3つまで)

1	広報紙（広報はちおうじ・学園都市文化ふれあい財団情報誌ラ♪ラ♪ラ）	59.8%
2	新聞	23.4%
3	雑誌	5.2%
4	テレビ	11.3%
5	ラジオ	1.8%
6	ホームページ	15.2%
7	フェイスブック・ツイッターなどのSNS	5.3%
8	展覧会や公演などのチラシやポスター	26.7%
9	友人・知人等の口コミ	21.7%
10	その他	1.5%
11	特に入手していない	15.5%
	無回答	2.7%

問12 あなたは文化芸術についてどのような情報がほしいですか。(〇はいくつでも)

1	市内の展覧会や公演などの情報	61.8%
2	市外の展覧会や公演などの情報	26.9%
3	専門家のおすすめの公演や展覧会の情報	19.0%
4	チケットの入手方法	19.8%
5	文化施設や文化財の位置情報	18.2%
6	市で活動している文化団体の情報	19.7%
7	その他	1.6%
	無回答	14.8%

問13 八王子市の今後の文化芸術の振興は、どのような姿を目指すべきだと思いますか。

(〇は3つまで)

1	子どもが文化芸術に親しむ機会が充実している	37.7%
2	市民が文化芸術に親しむ機会が充実している	36.1%
3	市民が利用しやすい文化施設の運営が行われている	41.2%
4	文化芸術活動に関する情報の収集と発信が行われている	16.3%
5	文化芸術の創作・発表活動が充実している	8.0%
6	本市固有の伝統文化の継承が行われている	11.2%
7	文化芸術を通じた国際交流が盛んに行われている	6.7%
8	大学による文化芸術活動が行われている	6.7%
9	市民団体やNPOによる文化芸術活動が盛んに行われている	5.0%
10	福祉・教育・観光・まちづくりなど、様々な分野の政策に文化芸術を活用している	27.0%
11	その他	1.7%
	無回答	11.1%

問14 そのほか、文化芸術振興に関するご意見等があればご記入ください。

## <家庭教育について>

国や地方自治体は、家庭教育の自主性を尊重しつつ、家庭での教育を支援する施策を講ずるよう努めることとなっています。本調査は、家庭教育について市民の皆さんのご意見を伺い、今後の施策展開の参考とさせていただくものです。

※このアンケートにおける「家庭教育」とは、家庭において保護者が、家族のふれあいを通して、子どもに基本的な生活習慣、他人に対する思いやり、善悪の判断などの基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的マナーなどを身につけさせるために行う教育のことを言います。また、「家庭教育の教育力」とは、「家庭教育」において家庭が果たす役割のことを言います。

問15 あなたは近年、家庭教育の教育力がどう変化していると思いますか。(○は1つだけ)

1 向上している	4.1%	3 低下している	55.2%	無回答	3.6%
2 変わらない	13.8%	4 わからない	23.3%		

(問15で、「3 低下している」とお答えの方に)

問15-1 家庭教育の教育力が低下している理由は何だと考えますか。(○は3つまで) n=1,503

1 しつけや教育の仕方がわからない保護者が増えているから	50.8%
2 過保護・過干渉な保護者が増えているから	30.8%
3 しつけや教育に無関心な保護者が増えているから	24.0%
4 しつけや教育を学校や塾に依存する保護者が増えているから	32.5%
5 保護者と子どものコミュニケーションが不足しているから	14.5%
6 仕事などが忙しい保護者、共働きの保護者が増えているから	23.3%
7 子どもが保護者以外の大人とふれあう機会が減少しているから	15.9%
8 保護者が相談できる相手や場所が不足しているから	6.4%
9 保護者がしつけや教育の仕方を学ぶ機会がないから	8.4%
10 地域に子どもを叱ってくれる大人がいなくなったから	15.2%
11 子どもがいる家庭と地域との関わりが低下しているから	7.3%
12 テレビ、インターネット、ゲーム、雑誌などが子どもに与える影響が大きいから	32.9%
13 経済的にゆとりがないから	6.1%
14 社会全体で子育てを支援しようとする環境が不十分だから	13.8%
15 その他	2.7%
無回答	0.1%

問16 家庭での子どもとの関わり方で保護者は何を重視すべきと考えますか。(〇は3つまで)

1 「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活習慣を身につけること	37.6%
2 あいさつや言葉づかいなど、社会的マナーを身につけること	66.3%
3 家庭内のルールや役割を守ること	6.4%
4 周りの人に迷惑をかけないなど、基本的な倫理観を身につけること	58.5%
5 自尊心や自立心を養うこと	12.9%
6 思いやりやがまんする心を養うこと	35.5%
7 親子で過ごす時間を十分にとること	19.1%
8 季節の年中行事を大切にしたり、親子のふれあいの機会を持つこと	6.0%
9 学校や地域の行事へ参加すること	3.4%
10 インターネットやスマートフォン利用などの情報モラルを持つこと	6.7%
11 家庭での学習習慣を身につけること	3.7%
12 子どもの自然体験や生活体験など体験活動を行うこと	13.3%
13 その他	1.7%
無回答	5.1%

問17 あなたは、家庭の教育力を向上させるためには何が必要と考えますか。(〇は3つまで)

1 保護者自身の学習	50.7%
2 友人、知人などの身近な相談相手	20.7%
3 専門的なアドバイスが得られる相談機関や相談員	20.5%
4 祖父母や親類の協力や助言	16.3%
5 学校からの支援や働きかけ	12.1%
6 自然体験や、スポーツなどの子どもの体験活動	28.6%
7 親子で参加できる学校や地域の行事	13.1%
8 地域と子育て家庭との関わり	16.3%
9 家庭教育の重要性についての啓発や広報	15.8%
10 勤務時間の短縮や休暇の増加	16.6%
11 保護者が気軽に立ち寄って情報交換ができる場	14.6%
12 経済的支援	15.8%
13 その他	1.7%
無回答	5.9%

問18 あなたは、家庭教育について、講演会や講座、または本やテレビ、インターネットなどを通じて、学習をしたことがありますか。(○は1つだけ)

1	ある	30.4%	3	わからない	6.0%
2	ない	60.4%		無回答	3.2%

(問18で、「1 ある」とお答えの方に)

→問18-1 それはどのような内容のものですか。(○はいくつでも)

n=827

1	子どもの心理・性格形成・しつけ方	64.2%
2	子どもの健康・身体的発育	43.7%
3	子どもに対する保護者の関わり方	55.6%
4	家庭の教育的機能・家族の人間関係	27.3%
5	学校教育の仕組みや家庭における学習の方法	18.9%
6	子どもを取り巻く社会環境	35.6%
7	男女差別をしない子育て	6.8%
8	その他	2.8%
	無回答	0.2%

問19 あなたが家庭教育について学習をするとしたら、どのようなものから学習したいと思いますか。(○は3つまで)

1	家庭教育に関する学級・講座・講演などから	32.5%
2	学校やPTAの会合などから	10.8%
3	テレビ・ラジオから	19.6%
4	インターネットから	15.4%
5	新聞・週刊誌・雑誌から	18.2%
6	書籍から	23.8%
7	両親や年配者から	21.0%
8	友人・サークルなどの身近な経験者などから	27.5%
9	近所などの地域の方から	11.2%
10	専門の相談員から	17.5%
11	子どもが通学する学校で配布される資料から	11.5%
12	その他	1.7%
	無回答	9.4%

## ＜「八王子ビジョン 2022」の施策指標の目標値に対する達成度＞

八王子市は、平成 25 年 4 月に基本構想・基本計画「八王子ビジョン 2022」を策定しました。これは、「人とひと、人と自然が響き合い、みんなで幸せを紡ぐまち八王子」を基本理念とし、市民の皆さんからの素案を受けて作成したものです。

この調査は、同ビジョンの中で掲げた各施策の進捗状況をはかる指標として、市民の皆さんの意識を調査させていただくものです。

問20 あなたは、市の窓口サービス（職員の対応や提供内容、処理時間など）に満足していますか。（○は1つだけ）

1 満足している	13.7%	4 満足していない	5.9%
2 ほぼ満足している	39.8%	5 わからない	18.8%
3 あまり満足していない	12.1%	6 窓口を利用したことがない	8.0%
		無回答	1.6%

問21 市政情報が適切にわかりやすく提供されていると思いますか。（○は1つだけ）

1 わかりやすい	7.9%	4 わかりにくい	12.3%
2 どちらかといえばわかりやすい	27.7%	5 どちらともいえない	32.8%
3 どちらかといえばわかりにくい	16.9%	無回答	2.5%

問22 あなたが健康の維持・増進のために、自ら心がけていることはどれですか。

（○はいくつでも）

1 適度な運動	60.2%	4 各種定期健診（検診）の受診	52.5%
2 適度な休養	34.5%	5 その他	1.8%
3 食事などの栄養バランス	59.9%	6 特に何もしていない	10.5%
		無回答	1.0%

問23 あなたは、この1年間にどれくらいの頻度で運動をしましたか。

複数の運動を行っている場合は、その合計数をお答えください。（○は1つだけ）

※運動には、野外活動（登山やハイキングなど）や健康の維持・増進のために通勤時の自転車・徒歩、散歩（散策、ペットの散歩を含む）などで1日合計30分以上行うものも含めます。

1 ほぼ毎日	20.3%	4 月に1～3回程度	10.9%
2 週に3～5回程度	21.4%	5 年に数回	5.5%
3 週に1～2回程度	22.4%	6 特にしていない	18.3%
		無回答	1.1%

問24 あなたは、かかりつけの医療機関を決めていますか。(○は1つだけ)

※「かかりつけの医療機関」とは・・・

日常的な診療や健康管理等を行ってくれる身近な医療機関のことで、ふだんの健康管理、病気の初期治療のほか、大病院での検査や治療が必要かどうかの判断、紹介などをしてくれます。

1	だいたい同じ病院・医院にかかっている	48.7%
2	病気の内容により、利用する病院・医院が決まっている	32.8%
3	決めていない	16.2%
	無回答	2.3%

問25 あなたはこの1年間に、次のうちどのような生涯学習活動に取り組みましたか。

(○はいくつでも)

1	趣味的なもの(音楽、美術、写真、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など)	32.2%
2	教養的なもの(文学、歴史、科学、語学、時事問題など)	13.2%
3	健康・スポーツ(健康法、医学、ジョギング、水泳など)	27.8%
4	家庭生活に役立つ技術(料理、裁縫、日曜大工など)	10.2%
5	育児・教育(家庭教育、幼児教育、教育問題など)	4.8%
6	仕事に必要な知識や技能、資格の取得	10.9%
7	情報端末(パソコンやタブレット端末など)やインターネットに関すること	12.0%
8	社会問題・市民生活に関するもの(少子高齢化、情報化、環境、介護、国際交流など)	3.5%
9	社会貢献活動(町内会などの地域活動、ボランティア、NPO、市民活動など)	10.1%
10	学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習	3.1%
11	その他	0.7%
12	取り組んでいない	32.8%
	無回答	3.9%

問26 あなたは、生涯学習を通じて身につけた知識や技能、経験をどのように活かしていますか。

(○はいくつでも)

1	自分の人生がより豊かになっている	34.9%
2	家庭・日常の生活に活かしている	27.5%
3	自分の健康を維持・増進している	30.9%
4	仕事や就職の上で活かしている(仕事で役立つスキルや資格を身につけた、給与面で優遇を受けた、就職活動に役立ったなど)	13.8%
5	地域や社会での活動に活かしている(学習、スポーツ、文化活動などの指導やボランティア活動など)	9.1%
6	その他	1.2%
7	活かしていない	23.0%
	無回答	10.3%

問27 あなたの家庭では、災害により電気、水道、ガス等といったライフラインが停止したことを想定して食料、飲料水を備蓄していますか。

【1. 食料について】

(○は1つだけ)

1 備蓄している	59.2%	2 備蓄していない	38.5%	無回答	2.3%
----------	-------	-----------	-------	-----	------

(食料を「1 備蓄している」とお答えの方に)

→問27-1 家族が何日間過ごせる分の備蓄をしていますか。(○は1つだけ) n=1,612

1 1日	11.6%	3 3日	42.1%	無回答	1.2%
2 2日	27.2%	4 4日以上	17.9%		

(食料を「2 備蓄していない」とお答えの方に)

→問27-2 備蓄していない理由は何ですか。(○はいくつでも) n=1,048

1 置く場所がないから	24.5%	5 すぐに災害は起きないと思うから	11.4%
2 毎日必要なものしか買わないから	36.9%	6 その他	8.0%
3 何をどれくらい備蓄すればよいか わからないから	31.2%	7 特に理由はない	23.1%
4 災害時には市から支給されるから	3.9%	無回答	0.8%

【2. 飲料水について】

(○は1つだけ)

1 備蓄している	63.3%	2 備蓄していない	34.4%	無回答	2.4%
----------	-------	-----------	-------	-----	------

(飲料水を「1 備蓄している」とお答えの方に)

→問27-3 家族が何日間過ごせる分の備蓄をしていますか。(○は1つだけ) n=1,723

1 1日	14.0%	3 3日	35.1%	無回答	1.1%
2 2日	26.8%	4 4日以上	23.1%		

※飲料水は大人1人1日3リットルで計算

(飲料水を「2 備蓄していない」とお答えの方に)

→問27-4 備蓄していない理由は何ですか。(○はいくつでも) n=936

1 置く場所がないから	27.2%	5 すぐに災害は起きないと思うから	10.7%
2 毎日必要なものしか買わないから	31.7%	6 その他	8.1%
3 何をどれくらい備蓄すればよいか わからないから	22.1%	7 特に理由はない	28.2%
4 災害時には市から支給されるから	4.5%	無回答	1.0%

問28 あなたは、日頃、隣近所とどのようなつきあい方をしていますか。(○は1つだけ)

1	困ったときには相談したり、助け合ったりしている	13.6%
2	一緒にお茶を飲んだり、留守のときに声をかけあう程度	6.3%
3	たまに立ち話をする程度	29.0%
4	会えばあいさつをかわす程度	40.4%
5	つきあいがほとんどない	9.5%
	無回答	1.2%

問29 あなたのお住まいの地域では、子どもたちが、家族だけでなく地域の人にも見守られ、かわりあいながら成長していると思いますか。(○は1つだけ)

1	そう思う	12.1%	4	思えない	8.6%
2	どちらかといえばそう思う	24.1%	5	わからない	26.7%
3	あまりそう思えない	26.7%		無回答	1.9%

問30 あなたのお住まいの地域では、地域と学校が、ともに協力し合って子どもたちを育てていると思いますか。(○は1つだけ)

1	そう思う	11.2%	4	思えない	5.1%
2	どちらかといえばそう思う	24.5%	5	わからない	38.7%
3	あまりそう思えない	18.6%		無回答	1.9%

問31 あなたは、子育てをしている方々が、市などの様々な支援により、安心して子育てができていますか。(○は1つだけ)

1	そう思う	6.1%	4	思えない	2.8%
2	どちらかといえばそう思う	24.6%	5	わからない	53.3%
3	あまりそう思えない	10.6%		無回答	2.6%

(問31で、「3 あまりそう思えない」または「4 思えない」とお答えの方に)

問31-1 そのように感じる理由があれば、以下の欄にご自由にお書きください。

問32 あなたは、市が、市民と協力してまちづくりを行う「市民協働」を進めていると思いますか。  
(○は1つだけ)

※市民協働の活動とは・・・

- 八王子まつり、いちょう祭りなどへの支援や協力、また環境フェスティバルなどのイベントを市民と協力して開催
  - 町会等が行う防犯・防災活動や環境美化活動などに対する支援や協力
  - 公園や道路の維持活動（清掃や除草などのボランティア活動）を地域の住民の方に担っていただくアドプト制度の運営
  - 各種審議会や市の計画策定に際して参加いただく市民委員の公募
  - 計画、条例等の作成過程におけるパブリックコメント（意見公募）の実施
- など

1	そう思う	17.3%	4	思えない	3.4%
2	どちらかといえばそう思う	33.0%	5	わからない	32.9%
3	あまりそう思えない	10.2%		無回答	3.3%

問33 あなたは、この1年間に次のような地域の伝統行事や伝統芸能に参加（鑑賞も含みます）しましたか。(○はいくつでも)

1	八王子まつりや地域のお祭り	45.0%
2	車人形、説経浄瑠璃、木遣などの伝統芸能	1.8%
3	獅子舞などの地域の伝統芸能	2.6%
4	その他、地域の伝統行事（どんどやき、節分（豆まき）、桃の節句、端午の節句、七夕、七五三、もちつきなど）	17.8%
5	特に参加・鑑賞していない	46.6%
	無回答	2.6%

問34 あなたは日ごろ、障害のある方に対して、理解や適切な配慮をしていますか。(○は1つだけ)

1	している	31.6%	3	あまりしていない	16.7%	5	わからない	14.0%
2	時々している	31.7%	4	していない	4.3%		無回答	1.7%

問35 あなたは、市内の道路、公共・民間施設、交通機関などにおいて、高齢者や障害者、子ども連れなど誰もが安全で快適に移動したり、施設を利用したりできるまちになっていると思いますか。(○は1つだけ)

1	そう思う	6.1%	4	思えない	7.2%
2	どちらかといえばそう思う	28.0%	5	わからない	19.2%
3	あまりそう思えない	38.1%		無回答	1.4%

問36 あなたは、市内の交通渋滞が緩和されていると思いますか。(〇は1つだけ)

1	そう思う	6.1%	4	思えない	8.8%
2	どちらかといえばそう思う	23.4%	5	わからない	25.0%
3	あまりそう思えない	34.9%		無回答	1.9%

問37 あなたは、あなたのお住まいの地域の公共交通（バスや鉄道等）の利便性に満足していますか。(〇は1つだけ)

1	満足	17.8%	3	やや不満	25.2%	無回答	1.6%
2	やや満足	45.6%	4	不満	9.8%		

問38 本市は、都市の美観が保持されているまちであると思いますか。(〇は1つだけ)

1	そう思う	11.1%	4	思えない	6.1%
2	どちらかといえばそう思う	41.7%	5	わからない	14.2%
3	あまりそう思えない	24.9%		無回答	2.0%

問39 あなたは、市の豊かな自然、歴史、文化などが、あなたのお住まいの地域やまちの景観に生かされていると思いますか。(〇は1つだけ)

1	そう思う	12.7%	4	思えない	5.5%
2	どちらかといえばそう思う	36.8%	5	わからない	18.4%
3	あまりそう思えない	24.9%		無回答	1.8%

問40 あなたは、商業や観光業、農業、工業など、市内の産業活動が活発に行われていると思いますか。(〇は1つだけ)

1	そう思う	4.8%	4	思えない	8.7%
2	どちらかといえばそう思う	18.9%	5	わからない	29.8%
3	あまりそう思えない	36.2%		無回答	1.6%

問41 あなたは、市内の農産物（野菜・果物・花など）を意識して購入（消費）していますか。  
(〇は1つだけ)

1	いつも意識している	16.7%	4	市内の農産物を購入したことが	
2	ときどき意識している	42.5%		ない	2.4%
3	意識していない	37.0%		無回答	1.4%

問42 あなたは、ふだんから省エネ・省資源など、地球環境に配慮した暮らしをしていますか。

(○は1つだけ)

※ふだんの暮らしの中で地球環境のためにできる取り組みとは・・・

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 過度な冷暖房の使用を控える      | <input type="checkbox"/> マイカーの使用を控える        |
| <input type="checkbox"/> 電気をこまめに消す          | <input type="checkbox"/> 省エネ製品を利用する         |
| <input type="checkbox"/> 冷蔵庫の開閉に気を使う        | <input type="checkbox"/> 買物用のバッグを持参して買い物に行く |
| <input type="checkbox"/> ごみと資源物を分別し、適正に排出する | など  |

1 常にしている	52.4%	3 今後はしていきたい	2.9%	無回答	1.7%
2 ときどきしている	40.4%	4 していない	2.5%		

問43 あなたの世帯は、この1年間に何らかの方法により生ごみのたい肥化を行いましたか。

(○はいくつでも)

1 コンポスター（プラスチックのたい肥化容器）を利用した	4.4%
2 ダンボールコンポストを利用した	1.5%
3 機械式生ごみ処理機で処理したものを庭やプランターで利用した	1.8%
4 生ごみをじかに庭に埋めた	8.2%
5 市の生ごみ資源化モデル事業に参加した	1.2%
6 その他	1.3%
7 行っていない	81.2%
無回答	3.1%

問44 あなたは、市の生活環境（水・みどり・ごみ・大気・騒音・振動など）が以前と比べどうなったと思いますか。(○は1つだけ)

1 良くなった	10.2%	4 悪くなった	2.4%
2 どちらかといえば良くなった	33.7%	5 わからない	44.1%
3 どちらかといえば悪くなった	7.8%	無回答	1.8%

問45 あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

※生物多様性とは・・・

動物や植物、昆虫などのいろいろな生きものがいて、それらがつながり合っていることをいいます。この生きものたちのつながりにより、地球では豊かな生態系が保たれています。生物多様性は、衣・食・住だけではなく、きれいな水や空気、薬の原料、文化の源泉など、様々な恵みをもたらしてくれます。

1	言葉の意味を知っている	39.5%
2	意味は知らないが、言葉は聞いたことがある	31.7%
3	言葉を聞いたこともない	26.7%
	無回答	2.1%

問46 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）についておたずねします。あなたの生活の中での、「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」（地域活動・学習・趣味等）の優先度についてあてはまるものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つだけ)

※仕事と生活の調和（ワークライフバランス）とは・・・

人それぞれの希望に応じて、「仕事」と、子育てや親の介護、地域活動等の「仕事以外の生活」の調和が図られる状態のことです。望ましいバランスは、人によって異なります。

	「仕事」を優先	「家庭生活」を優先	「地域・個人の生活」を優先	「仕事」と「家庭生活」をともに優先	「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先	「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先	「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先	無回答
回答例	1	2	3	4	5	6	7	
(1) あなたの望む優先度	3.5%	28.7%	5.6%	23.0%	4.3%	13.3%	13.4%	8.2%
(2) 実際の優先度	22.7%	30.1%	4.8%	19.2%	2.9%	6.1%	2.5%	11.9%

問47 あなたは、市が実施する相談体制は充実していると思いますか。(○は1つだけ)

※市では、専門機関・専門家と連携し、下記のような相談を行っています。

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| ○人権、女性福祉、女性のための相談                  | ○高齢者総合  |
| ○法律、司法書士法律、不動産、登記、<br>相続・遺言等暮らしの手続 | ○ひとり親家庭、子ども家庭総合、<br>専門家による子育て相談、<br>総合教育相談室、こども電話相談 |
| ○年金・雇用保険・労働条件                      | ○あなたの心の相談室、こころの健康相談、<br>就職などの心の悩み相談                 |
| ○交通事故 ○税金、行政 ○消費生活                 | ○H I Vに関する相談、保健福祉・栄養相談、<br>理学療法士による健康相談             |
| ○外国人のための生活相談                       |   |
| ○団塊・シニア世代の地域参加支援                   |   |
| ○住まいのなんでも相談、建築に関する<br>無料相談         | など  |

※これらの相談の「日時・会場・問い合わせ先」については、広報はちおうじの「相談カレンダー」（毎月1日号に掲載）や、市ホームページをご覧ください。

1	そう思う	9.3%	4	思えない	2.4%
2	どちらかといえばそう思う	22.2%	5	わからない	23.5%
3	あまりそう思えない	10.3%	6	相談したことがない	28.9%
				無回答	3.3%

## <市政への要望>

### (1) 重点施策要望

問48 市政全般において、あなたが特に力を入れてほしいと思う施策は何ですか。次の1～33の中から3つ選び、下の回答欄内に番号をご記入ください。

1	地域コミュニティの活性化	7.2%
2	学園都市づくり	1.1%
3	文化芸術の振興	3.7%
4	男女共同参画社会の推進	0.9%
5	多文化共生の推進	0.8%
6	生涯学習	5.1%
7	スポーツ・レクリエーション	6.6%
8	防災・減災対策	17.6%
9	防犯対策	14.7%
10	暮らしの相談・支援（法律、消費生活、低所得者等）	10.3%
11	障害者福祉	6.2%

12	高齢者福祉（介護サービス、地域包括ケアシステム※の構築等）	39.0%
13	保健・医療	23.0%
14	子ども・子育て支援	21.0%
15	青少年の健全育成	4.7%
16	学校教育	8.6%
17	雇用・就労支援	12.4%
18	企業誘致、工業振興	4.5%
19	中心市街地活性化、商業振興	12.0%
20	観光振興	3.8%
21	農業振興	2.3%
22	地球温暖化対策（CO <sub>2</sub> 排出量の削減、再生可能エネルギーの普及促進）	4.2%
23	循環型社会の構築（ごみの発生抑制と資源化の推進、廃棄物の適正処理）	4.7%
24	環境の保全（みどり、水、大気、騒音、ごみ等）	19.4%
25	住宅政策	3.0%
26	都市整備（再開発、区画整理等）	4.9%
27	都市景観	2.5%
28	公園や遊び場の整備	8.7%
29	交通安全対策	7.2%
30	道路整備	9.4%
31	交通機関・駐車場の整備	10.6%
32	その他	2.1%
33	特になし	1.7%
	無回答	2.8%

※地域包括ケアシステムとは・・・

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、「予防・介護・医療・生活支援・住まい」を一体的・継続的に提供する体制のことです。

【回答欄】 優先順に番号をご記入ください。

①	②	③

## (2) 行財政運営

問49 市は、「持続可能な行財政運営」に向け、下欄の取り組みにより、効果・効率的な行政運営を図るとともに、財政の健全性を確保しています。あなたは、本市において「持続可能な行財政運営」が進んでいると思いますか。(○は1つだけ)

1	そう思う	4.6%	4	思えない	3.3%
2	どちらかといえばそう思う	21.6%	5	わからない	51.2%
3	あまりそう思えない	14.7%		無回答	4.6%

### 1. 計画行政の推進

市の基本構想・基本計画「八王子ビジョン2022」の実現に向け、向こう3か年の財政状況を見通して毎年策定する「アクションプラン」に基づく予算編成を行い、計画・実施・評価・見直しの財政マネジメントサイクルによる行政運営を進めています。これにより、施策を着実に実行し、安定的・継続的な市民サービスを供給しています。

### 2. 効率的な民間経営手法の活用と財産の有効活用

市は、これまで不断に行財政改革に取り組み、事業の外部委託など民間活力を有効に取り入れる一方、嘱託員・臨時職員など多様な雇用形態による人材を活用し、財政の健全性を確保しながら市民サービスを拡充し、新たな行政需要に対応してきました。

このほか、市民会館やこども科学館への命名権（ネーミングライツ）の導入、民間活力を取り入れた総合体育館の整備なども進めてきました。

現在実行中の「第8次行財政改革」では、①民間委託や指定管理者制度（※1）などの手法の見直し、②市民の視点からの資産の有効活用及び施設の適正管理、③公平性と透明性の視点からの受益者負担（※2）の適正化、④地方分権時代の行政運営に必要な職員を育てる人材育成、などを重点取組としています。

### 3. 健全な財政運営

財政運営にあたっては、「返す以上に借りない」という財政規律を守ることで、市の借金である市債の残高をピーク時（平成12年度）の約3,200億円から約2,200億円（25年度末）に削減しています。一方で市の貯金である基金は、将来の支出に備え積極的に積み立てを行った結果、残高は約183億円（25年度末）になりました。

今後も引き続き財政規律を守りながら、事業効果や経済効果を想定して税収の確保につながる政策を展開し、活力ある魅力あふれるまちづくりを進めます。

#### ※1 指定管理者制度とは・・・

公の施設の管理運営を民間企業やNPOなどの民間セクターに広く委ねることを可能とする制度です。市では平成18年から本格実施し、現在、体育館、公園、保育園など900を超える施設に導入しています。

#### ※2 受益者負担とは・・・

施設の利用料金や事務手数料など、特定の行政サービスを受ける方に費用の一部負担を求めることです。

○質問はこれで終わりです。長時間にわたりご協力いただきありがとうございました。

○ご記入済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れて、5月31日（日）までに切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。お名前を書く必要はありません。